

仕様

105UPR

受信周波数	806.125MHz ~ 809.750MHz B型30チャンネル ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信方式	1.2μV
受信感度	150kHz
3dB帯域幅	±5kHz
標準周波数偏移	±40kHz
最大周波数偏移	-95dBm
Squelch Sensitivity	50μsec
De Emphasis	Expander
Noise Reduction	マイクレベル -22dBm (100% Dev)
基準出力レベル	84dB以上(100% Dev)
S/N比	1.0%以下(100% Dev)
歪率	3.5mmミニジャック(バランス出力)
マイクレベル出力端子	3.5mmミニジャック
モニター出力端子	LED/電源ON(レッド)、受信(グリーン)
表示機能	DC 3V (単3形乾電池X2)
電源	180mA以下(電圧 3V時)
消費電流	約8時間(単3形アルカリ乾電池使用時)
電池寿命	63(W) × 98(H) × 27(D)(アンテナ含まず)
外形寸法	約170g
質量(乾電池含む)	シューマウントアダプター、ケーブル
付属品	(3.5mm-XLR、 3.5mm- 3.5mmL型)

50BT

送信周波数	806.125 ~ 809.750MHz B型30チャンネル
電波形式	F3E
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー方式
空中線電力	10mW
Noise Reduction	Compressor
入力レベル/インピーダンス	マイクECM -60dBm /22K
入力端子	3.5mmミニジャック
表示機能	LED/電源ON(グリーン)、電池残量警告(レッド)
電源	DC 3V(単3形乾電池×2)
消費電流	100mA以下
電池寿命	8~10時間(単3形アルカリ乾電池使用時)
外形寸法	63(W) × 98(H) × 27(D) (アンテナ含まず)
質量(乾電池含む)	約150g
付属品	タイプピン型マイクロホン

本機の仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

B帯周波数

バンド連番	送受信周波数(MHz)	グループ番号					
		1	2	3	4	5	6
1	806.125	B11					
2	806.250		B21				
3	806.375	B12					
4	806.500		B22				
5	806.625			B31			
6	806.750				B41		
7	806.875			B32			
8	807.000		B23				
9	807.125	B13					
10	807.250						B61
11	807.375			B33			
12	807.500				B42		
13	807.625					B51	
14	807.750	B14					
15	807.875		B24				
16	808.000				B43		
17	808.125					B52	
18	808.250			B34			
19	808.375					B53	
20	808.500		B25				
21	808.625			B35			
22	808.750					B54	
23	808.875		B26				
24	809.000	B15					
25	809.125				B44		
26	809.250			B36			
27	809.375				B45		
28	809.500	B16					
29	809.625					B55	
30	809.750				B46		

105LT ENG ワイヤレスマイクロホンシステム

800MHz B型ワイヤレス 105シリーズ

105UPR

B型レシーバー

50BT

B型ベルトパックトランスミッター

取扱説明書

このたびはアツデンの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後は、後日お役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管下さい。



特長

- ・ 混信に強い30チャンネル切替方式です。
- ・ 他の電子機器の電波ノイズに影響されにくい800MHz帯の周波数を使用しています。
- ・ ノイズリダクションを搭載していますので、広いダイナミックレンジが得られます。
- ・ 800MHz帯特定小電力無線局機器の適合証明を受けたワイヤレスマイクロホンシステムです。

レシーバー(105UPR)

- ・ ハイレベルミキサー回路採用により、デットポイントや弱電界での音切れ、混信が大幅に改善されました。
- ・ 最新の回路設計及びメカトロニクス技術で、小型、軽量化を実現させました。

ベルトパック トランスミッター(50BT)

- ・ エレクトレットコンデンサー、クリップオン型のマイクロホンを使用、クリアな音質が得られるハンズフリータイプです。
- ・ 堅牢で軽量の強化プラスチック採用、小型、クリア、軽量設計です。

⚠ 使用上のご注意

- ・ レシーバー及びトランスミッターの改造、変更等は電波法により禁止されています。改造した機器を使用いたしますと罰せられる事があります。
- ・ 床に落したり、本体をたたく等衝撃を加えないで下さい。内部の精密な部品が損傷したり、外装部品の变形等で故障の原因となります。
- ・ 湿度や温度が異常に高くなる場所には置かないで下さい。
- ・ カメラにレシーバーを接続したり、トランスミッターの電池交換の際には、必ず電源スイッチをOFFにして下さい。
- ・ 証明シールは剥がさないで下さい。シールが付いていないと技術基準適合証明の効力が消滅します。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見誤って誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	この様な絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	この様な絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この様な絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 注意

	指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
	電池を機器内に挿入する場合は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、機器にある表示通りに入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
	長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池をいれてください。また、万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

保 証 書			
本書は裏面の保証規定により、無料修理を行なう事をお約束するものです。			
お客様	ご住所	機種名 105UPR 50BT	
	お名前	取扱販売店	住所 店名
保証期間	一年	お買上日	年 月 日

保証規定

- 保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理致します。
- つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ① 水害、落雷、異常電圧その他天災地変による故障
 - ② お買い上げ後の輸送、落下等による事故および損傷
 - ③ 本保証書のご提示がない場合
 - ④ 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
- 不当な修理および改造をした場合は、修理をお引き受けできません。
- 修理品の送料に関しては、本保証に含まれておりませんので予めご了承ください。

修理および技術的なお問い合わせは 品質保証部 0422-55-5117

アツデン 株式会社

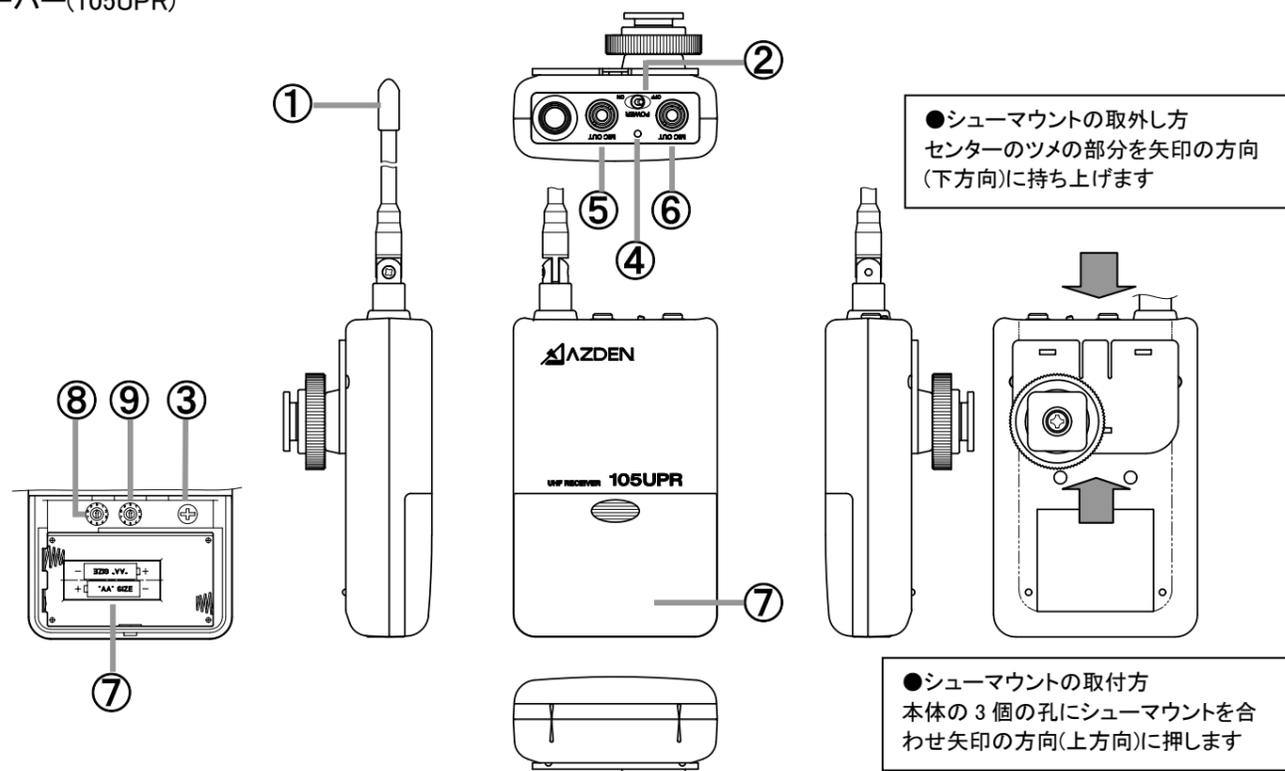
http://www.azden.co.jp e-mail:sales@azden.co.jp

本社 〒181-8533 東京都三鷹市上連雀1丁目12番17号

営業部 TEL 0422-55-5115 FAX 0422-55-0131

PRINTED IN JAPAN 060-35234-01A

レシーバー(105UPR)



●オーディオケーブル接続方法(φ3.5mm-φ3.5mmL型)



上記の付属ケーブルを使用する場合、ストレートプラグをレシーバー側に、L型プラグをカメラ側に接続してください。

カメラ装着用シューマウントアダプター

ビデオカメラのシューに差し込み、固定用リングにてしっかり取り付けてご使用下さい。(一部のカメラには装着できない場合がありますのでご注意ください。)

水晶制御PLLシンセサイズのレシーバーです。B型30チャンネルの受信ができますが、運用前に選定したチャンネルが使用されていないか確認します。もし使用されているときは、グループ/チャンネル切替スイッチにて別のチャンネルを選定して下さい。選定後はトランスミッターも必ず同じチャンネルにして、受信状態を確認してからご使用下さい。

●各部の名称

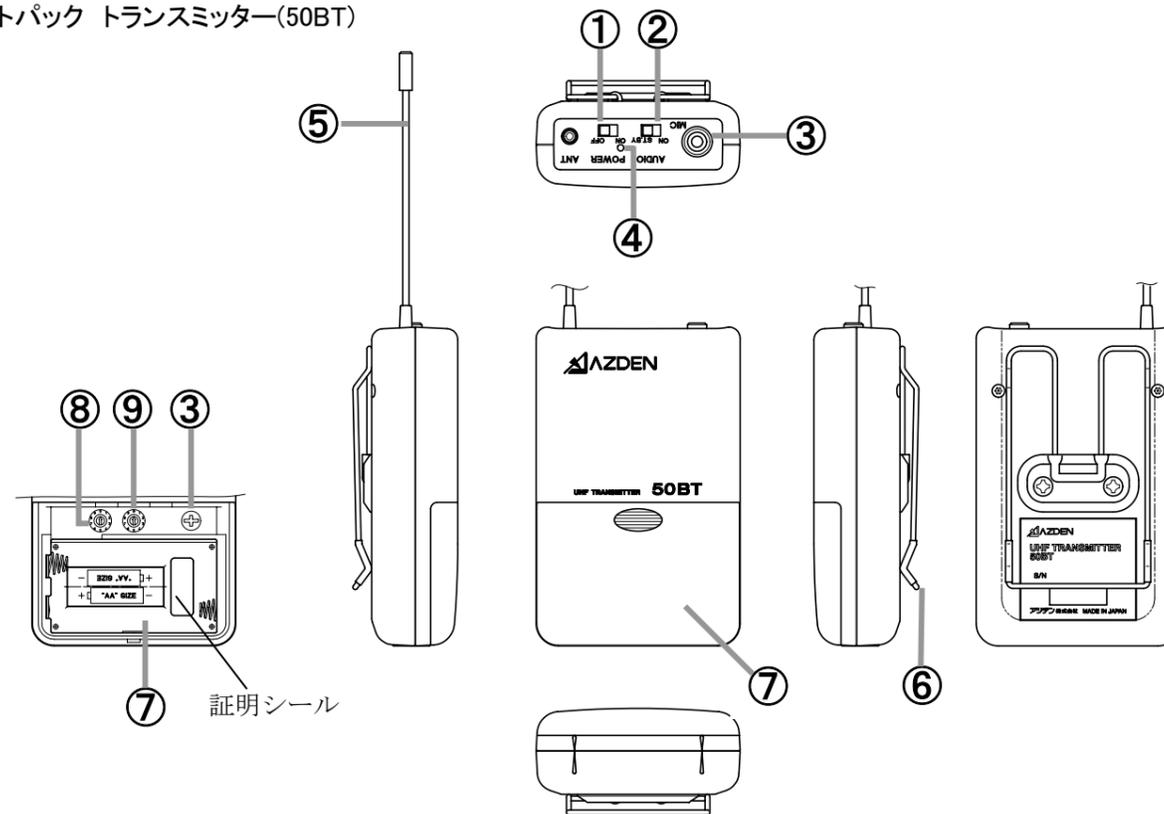
- ①受信アンテナ：専用のアンテナです。故障の原因となりますので取りはずしたりしないで下さい。
- ②電源スイッチ(POWER)：スイッチをON側にすると、LEDが点灯して動作状態になります。
- ③モニターレベル調整ボリューム：受信状態をヘッドホンでモニターする場合の音量を最適状態に調整して下さい。
- ④LED表示：電源スイッチをONにすると赤く点灯します。トランスミッターの電波を受信すると、緑色に点灯します。
- ⑤ヘッドホン端子(PHONE)：ヘッドホンを差し込み、受信状態をモニターするときにご使用下さい。ヘッドホンは、モノラル又はステレオタイプいずれも使用できます。(ステレオプラグ入力時は左右とも同じ音が出力されます。)
- ⑥オーディオ出力端子(MIC OUT)：オーディオコードを使ってビデオカメラのオーディオ入力に接続します。
- ⑦電池ケース：電池はアルカリ単3形乾電池(1.5V)を2本使用します。+、-を確認し正しく挿入して下さい。電池カバーは指先で押しながら下に引いてください。電池の交換のときは電源スイッチを必ずOFFにしてください。
- ⑧グループ切替スイッチ：グループ番号を設定します。
- ⑨チャンネル切替スイッチ：チャンネル番号を設定します。

●チャンネル設定の仕方

- (1)グループ切替スイッチ(1~6 から設定します)
- (2)チャンネル切替スイッチ(1~6 から設定します)
受信チャンネルを切り替える時に使います。
グループ切替スイッチでグループ番号を、チャンネル切替スイッチでチャンネル番号を選びます。

*チャンネルを設定する時は、必ず電源スイッチをオフにして行ってください。オンのままチャンネルを切り替えると故障の原因になります。接続するカメラ等に、ファンタム電源の供給スイッチがある場合は、必ずスイッチをオフにしてください。故障の原因になります。

ベルトパック トランスミッター(50BT)



両手が使えない場合や講習会や講演会等での使用に大変便利なハンドフリー型のワイヤレスマイクです。目的に合わせてご使用下さい。ご使用前にグループ/チャンネル切替スイッチにてチャンネルを選定して、105UPRの受信チャンネルに合わせて下さい。

●各部の名称

- ①電源スイッチ(POWER)：スイッチをON側にするとLEDが点灯して動作状態になります。
- ②オーディオスイッチ(AUDIO)：送信状態で一時的にマイクロホンの音を出さない時にST.BY側にします。通常はON側にしておいてください。
- ③マイク入力端子(MIC)：付属のエレクトレットコンデンサー型のタイピンマイクを接続します。別なマイクロホンを接続する場合、電池カバーを取ると感度調整ボリュームが有りますので、付属のドライバーでレシーバー105UPRのモニターの音量を聞きながら、最適状態に調整して下さい。ボリュームは左に回すと音量が小さくなります。音を大きくする場合は右に静かに回して調整して下さい。
- ④LED表示：電源スイッチをONにすると緑色に点灯します。
- ⑤アンテナ：専用のアンテナです。故障の原因となりますので取りはずしたりしないで下さい。
- ⑥ベルトクリップ：ハンドフリーで使用する場合、ベルト等に取付けてご使用下さい。
- ⑦電池ケース：電池はアルカリ単3形乾電池(1.5V)を2本使用します。+、-を確認し正しく挿入して下さい。電池カバーは指先で押しながら下に引いてください。電池の交換のときは電源スイッチを必ずOFFにしてください。
- ⑧グループ切替スイッチ：グループ番号を設定します。
- ⑨チャンネル切替スイッチ：チャンネル番号を設定します。

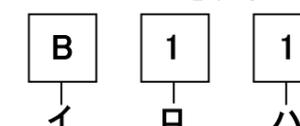
●チャンネル設定の仕方

- (1)グループ切替スイッチ(1~6 から設定します)
- (2)チャンネル切替スイッチ(1~6 から設定します)
送信チャンネルを切り替える時に使います。グループ切替スイッチでグループ番号を、チャンネル切替スイッチでチャンネル番号を選びます。
*チャンネルを設定する時は、必ず電源スイッチをオフにして行ってください。オンのままチャンネルを切り替えても、前の送信周波数を保持しています。必ず電源スイッチをオフにしてチャンネルを切り替えてください。

⚠️ご使用上の注意

- チャンネルについて(裏面の周波数表を参照してください)
・使用周波数は周波数帯、グループ番号及びチャンネル番号であらわした3個の記号で表します。
イ … 周波数帯を表す信号です B : 800MHz
ロ … グループ番号の表示 1 ~ 6
ハ … チャンネル番号の表示 1 ~ 6

B型11チャンネルをあらわします



・これらのチャンネルは混信を避けるため、6つのグループに分かれています。同一場所での使用の際は各セットを同じグループ番号にして下さい。最大6セットまで使用可能です。グループ番号が異なると混信や妨害が発生する恐れがあります。

●使用方法

- ◆チャンネル確認—ワイヤレスマイクとレシーバーの相互の機器のグループ番号とチャンネル番号が合っているか確認してください。
- ◆電源 ON—電源スイッチを ONにしてください。電源表示LEDが点灯します。電池が消耗してくると電源表示LEDが50BTは赤に変わり、105UPRは消灯します。電池は早めに交換してください。連続使用での電池の寿命は、アルカリ電池で約8時間(105UPR)、約8~10時間(50BT)です。(注、使用場所・使用条件により異なる場合があります)
- ◆電源 OFF—ご使用後は電源スイッチを元の位置に戻してください。